

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.5.12

No. 15

今年の世界経済不安要素多し



最近日本の経済も少し立ち直りの傾向が見えて来たかに見えますが、世界的にはまだかなり不安要素が多く、今年の就職戦線も決して安易にとらえられない可能性があります。特に今ギリシャ債務危機の影響が欧州経済に重くのしかかり、それが世界経済に大きく影響しています。場合によればこれが第二のリーマンショックになりかねないと危惧されています。

ヨーロッパやアメリカの経済が悪化すれば日本の製品が売れません。当然日本の経済も悪化することになります。中国が如何に景気が良くても、中国で作った製品が先進国で売れなければ、結局は世界の経済はいつまで経っても上向きません。また最近では日本の政治が不安定になっていますが、政治が不安定なうちは経済も回復できないでしょう。そうした意味でもまだまだ日本の経済には不安要素が多くあり、先行きに楽観は出来ません。

今年の就職戦線は何とかなるだろうと甘い期待を抱いていられない可能性が高いことをしっかり肝に銘じておいて欲しいものです。それなりの実力を持っているものは何とかなるかもしれませんが、4月当初の実力テストのSPI2の結果に見られたように、基礎学力がない生徒にとっては厳しい状況は何ら変わらないでしょう。就職試験でも一度で合格できる生徒は限られ、多くの生徒は二度三度とチャレンジしなくてはいけなくなることを覚悟した方がよいでしょう。その時苦しむのは自分自身です。それぞれもっと気を引き締めてしっかりした取り組みを心がけましょう。



公務員試験安易な幻想を抱かないこと！

先日、無料公務員模試に22人が申し込みをしました。そうしたものにチャレンジしようという気持ちは大変大切なことだと思います。ただし、最近の不景気の中で公務員希望者が増えています。高卒の枠に大卒者が応募してくる状況もあり、皆さんが思っている以上に競争は激しくなっています。当然のことながら受ければ合格するわけではありません。

また受検に際して企業と公務員との掛け持ちは出来ません。両方に応募し、どちらか受かった方に行くというわけにはいきません。従って、公務員希望者はそれなりの覚悟が必要となります。

公務員を第一志望にしている人は、公務員試験用の問題集を購入し、一般試験での大学受験同様に自宅で公務員試験対策の学習を、少なくとも毎日2～3時間しないと簡単に合格できないことを覚悟してください。

高校を卒業後公務員試験対応の専門学校へ入るという方法もありますが、それは大学入試の予備校に入るようなもので、これまたそこに行けば全員が合格できるわけではありません。その場合いも相当の勉強が強いられることを覚悟した方がよいでしょう。専門学校へ入れば全員が合格出来るかのような幻想を抱いている人が少なくないようですが、そんなに甘いものではありません。安易な幻想を抱いてはいけません。しっかりとした受験勉強がまず何より必要です。